

全世代・全員活躍型「生涯活躍のまち」取組事例：北海道 上士幌町

◆コンセプト：「全世代型生涯活躍のまち かみしほろ」

だれもが健康で充実した生活を送ることができるよう、住民同士の繋がりや生涯学習機会の創出、起業支援、多世代交流等の居場所と役割のある地域コミュニティづくりなど全世代型生涯活躍のまちづくりを目指す。

<特徴>

「株式会社生涯活躍のまち かみしほろ」が運営推進機能を担い、住民コミュニティの醸成、生涯学習機会の創出等に取り組んでいる。

全世代型生涯活躍のまちづくり かみしほろ

住民コミュニティの醸成

住民同士が話し合う場【コミュニティづくり】
困りごとを解決する場【コミュニティづくり】
町民の特技を披露する場【コミュニティづくり】



住みやすいと感じられる魅力ある共助のまちづくり

人材確保・しごとのマッチング【人材センター、無料職業紹介】
困りごと&スキルの生業づくり【生業開発】
魅力発信【相談対応、職業体験】



関係人口の創出・拡大

仕事・学び・遊びの体験プログラム【マイミチ】
都市部企業人材の還流【上士幌シェアオフィス】
都市部企業と町民との交流の場【企業滞在型交流施設】

「株式会社 生涯活躍のまちかみしほろ」

生涯学習機会の充実

健康づくり【上士幌町健康ポイント事業】
生涯学習に向けた人材育成【介護職員初任者研修等】
起業・事業継承支援【起業塾】



小さな拠点形成のまちづくり

公共施設再編によるコンパクト化【公共施設等再配置計画】
多世代交流・コミュニティ活性化【生涯学習センターわか】
地域交通ネットワークの構築【地域公共交通計画】



◆誰もが居場所と役割のあるコミュニティづくり

「交流・居場所」

【主な取組内容・進捗状況】

○生涯学習センター「わか」を拠点に多世代の居場所、交流、活動が行われている

【今後の展開】

○引き続き、生涯学習センターを拠点に、幼児から高齢者までが互いに学び、育つ世代間交流の促進を図り、知恵の伝承など支え合いのコミュニティ形成を目指す

「活躍・しごと」

【主な取組内容・進捗状況】

○人材センターや無料職業紹介においてしごとのマッチングを行い、スキルの活用と困りごとの解決を図っている

【今後の展開】

○町内外からサポーター（会員）を増やし、各々のスキルを活かすとともに、困りごとを生業として地域経済が循環するプラットフォームを形成し、コミュニティづくりや人材育成を促進

「健康」

【主な取組内容・進捗状況】

○健康ポイント事業により、活動量計を活用したウォーキングのインセンティブを高めるとともに、イベントなどで健康づくりを促進している

【今後の展開】

○30代～40代の男性の利用が少ないため、この世代の利用を高めることを目的として、企業と連携したモデル事業などを検討し、町内の幅広い世代の健康づくりに対する意識向上と活動促進につなげる

「人材育成」

【主な取組内容・進捗状況】

○住民同士が困りごとを解決するために必要なスキルを習得する学びの場を提供し、いきいきと活躍する住民を増やしている

【今後の展開】

○人材センターや介護、農業分野を始めとした町内事業所等における、担い手確保につながる人材育成を促進

コミュニティへの人の流れ

2014年から都市部においてふるさと納税寄附者と交流会を実施し、関係づくりを継続しているほか、2019年度のシェアオフィスの整備、2021年度の企業滞在型交流施設の整備と、企業人材の還流、町民との交流機会の増加によって関係人口の拡大による地域経済の活性化を目指す。

その他特徴的な取組

「株式会社生涯活躍のまち」をプラットフォームとして、町内外のスキルと町内個人・企業の困りごとをマッチングするシステムを導入し、しごとの掘り起こしや人材育成、コミュニティづくりを目指すシェアリングエコノミー構想を展開する予定。

- ・人口：4,805人（R6.4月時点）
- ・2017年7月「生涯活躍のまち上士幌町創生包括プロジェクト基本構想」策定
- ・2017年9月「株式会社生涯活躍のまち かみしほろ」設立
- ・2017年～19年 地方創生推進交付金「生涯活躍のまち 上士幌創生包括プロジェクト事業」実施
- ・2020年～ 地方創生推進交付金「生涯活躍のまち 上士幌創生包括加速プロジェクト事業」実施